



# ふれあい西本郷小

令和 2 年度  
12 月号

横浜市立西本郷小学校 学校だより

令和2年11月27日(金)

一人ひとりがかがやき、みとめ合い、つたえ合い、たかめ合う西本郷小の子  
キャッチフレーズ:あいさついっぱい みんながえがお 西本小

## 一生の思い出、日光修学旅行

校長 佐久間 宣朝

暦の上では冬を迎え、令和2年もあとわずかとなりました。子どもたちは2学期のまとめの学習に取り組んでいます。

先日は各学年の懇談会へのご来校ありがとうございました。コロナ禍ということで、初めての懇談会となり、子どもたちの成長について有意義な懇談ができ、大変に感謝しております。

さて、11月16日・17日で、6年生が日光修学旅行へ行ってきました。小学校生活の大きな思い出として、感染予防対策を綿密に行い、6年生全員で実施することができました。バスが日光の山並みに差し掛かると、息をのむような紅葉が児童を迎えてくれました。「わあ、きれい。」「すごい。」の声が子どもたちからあふれてきました。足尾銅山では児童が楽しみにしていたトロッコ列車に乗り坑道に入っていくと、江戸時代から昭和にかけての採掘の様子を再現した人形や模型などがあり、興味深く見ていました。迫力あふれる華厳の滝ではニホンカモシカが草を食べていて、児童もなかなか見られない光景に、「ラッキーだった。」と言っていました。宿ではおいしい食事、楽しいナイトレク、館内肝試し、買い物を楽しみ、大きなお風呂を少人数で利用するぜいたくな気分も味わいました。二つの宿を貸し切ったからこそできた内容で、宿の方々に本当に感謝しております。二日目の東照宮見学は、最高の観光シーズンにもかかわらず、私の経験の中でも一番すいていると感じるくらいでした。帰りのバスはとても順調で、学校への到着は予定よりも早まりました。通常は車酔いを防ぐ対策として、子どもの好きなアニメなどを見ますが、今回は上映することなく、各バスとも準備したバスレクを行い、楽しんで帰ってきました。

修学旅行全体で感じたことは、6年生が素晴らしく育っていたということです。見学先では出会う人たちに挨拶をし、宿では自分たちの集団生活がしっかりできているかという点に振り返りを行い、声のボリュームや足音などにも気を配っていました。宿を離れる際は「おかみさんありがとう式」を行い、感謝の気持ちをしっかりと伝えていました。両日とも行動を共にしてくださった看護師さんからも「多くの学校を見たが、これだけ自主性がしっかりと育った素晴らしい6年生は初めてです。」とのお褒めもいただきました。子どもたちの成長が光る修学旅行となりました。

後日、子どもたちに感想を聞くと、「足尾銅山がよかった。歴史を感じた。」「みんなと宿泊ができてよかった。」「部屋でのレクが楽しかった。」「よいおみやげを買えた。」等の声が聴かれました。コロナ禍でしたが、皆で行くことができ、本当に良かったと思いました。これも担任を中心とした綿密な計画と準備があったればこその実現だったと思います。子どもたちの心に、一生の思い出として残ってくれれば幸いです。



華厳の滝を眺めつつ



華厳の滝にカモシカが



東照宮の見学風景